

平成30年12月10日
米倉社会インフラ技術研究所代表
広島大学名誉教授 米倉亜州夫

「2019年度コンクリート診断士試験受験対策」セミナー受講者募集

1. コンクリート診断士が構造物の長寿命化のために早急に求められている理由

現在、日本では、今まで建設してきた社会インフラ施設の老朽化が社会的に問題となっています。これらの施設の維持管理・更新費は今後50年間に190兆円必要になると試算されています。どの自治体もそれを賄う資金を確保することは困難であると言われています。

そこで、これらの施設の長寿命化を図ることによって、維持管理・更新などの公共事業費の節約を実現していかなければなりません。

15m以上の橋梁は、全国で14万橋以上あり、建設後50年を経過するものが、2016年には28,400橋（全体の20%）、2026年には66,300橋（全体の47%）に達すると言われています。ところが、橋梁の約80%は15m以下で約70万橋あり、その8割の56万橋がコンクリート橋です。

橋梁やトンネル、建築などの構造物の長寿命化を図っていくためには、まず、これらの施設の劣化状況や健全度を把握する必要があります。そこで、国土交通省は2016年から2m以上の橋梁は5年に1度、点検することを全国の自治体に義務付けました。しかし、市町村には、構造物の点検や診断が出来る専門の技術者が不足しており、特に、町村の50%以上では、専門の土木技術者が1人もいないというのが現状です。特に、コンクリート構造物の診断・維持管理に関する幅広い知識を持った専門の技術者が著しく不足しています。すなわち、コンクリート診断士が早急に求められています。

2. コンクリート診断士

コンクリート診断士の資格制度は2001年に日本コンクリート工学会 JCI（当時は日本コンクリート工学協会という名称）によって設立されたものです。国家試験ではありませんが、公的機関でも認められ、一部では、工事発注の要件に挙げられるほど、コンクリート診断士に対する評価は高まっています。

コンクリート診断士は、技術レベルの高さが社会的にも認められ、国土交通省の技術者資格登録制度で、コンクリート橋、鋼橋及びトンネルの施設分野で点検・診断業務の計6区分で担当技術者として登録され、活躍の場は益々広がっています。

3. JCI コンクリート診断士試験

コンクリート診断士試験は毎年7月下旬（2019年は7月21日（日）と予想）、午後1時

30分より午後5時まで、全国9か所の試験地（広島の場合は昨年度は東広島市で実施）でされるものです。

受験希望者は、まずはじめに、日本コンクリート工学会のホームページでコンクリート診断士試験案内を確認してください。月刊誌「コンクリート工学」2018年12月号にも案内が掲載されます。

受験資格等を確認した後、来年4月初旬に実施される講習会を受講するための2019年度コンクリート診断士講習会受講申込書を2019年1月20日頃までに郵送で申し込まなければなりません。この申し込みをしていなければ、4月の講習会は受講できないし、7月の診断士試験も受験できません。講習会受講後は受験願書を5月中旬頃までに提出しなければなりません。以上の手続きをして初めて受験票等が郵送されてきて受験できることとなります。受験後、合格者発表は9月下旬頃にあります。

2001年度からのコンクリート診断士試験の累計合格者数は2017年時点で14,557名で登録者数は12,358名となっています。毎年5000名以上が受験していますが、毎年の合格率は15%前後で大変厳しい試験となっています。それだけコンクリートに対する高い技術力が要求されているということです。

今迄の（株）米倉社会インフラ技術研究所の米倉亜州夫によるコンクリート診断士試験受験対策講習会受講者の合格率は30～60%（平成25年～28年）で、全国平均を大きく上回っています。

4. ATACひろしまのコンクリート診断士試験受験対策セミナー

費用：25,000円（テキスト代は含みません）

募集人数：30名

講義内容：受験対策セミナー及び現場講習会

1) セミナー（講師：米倉亜州夫 広島大学名誉教授）

日時：2019年（平成31年）4月20日（土）、5月18日（土）

2日コース 9:30～12:30、13:30～16:30（6時間）を予定

場所：広島県铸物会館ビル3F（広島市西区横川新町8-25）

JR横川駅から徒歩5分です。

内容：市販テキストを利用して過去に出題された4択問題および記述式問題や出題が予想される記述式問題等を選択して、解答を丁寧に解説、質疑・応答しながら指導する。その際、下記の内容について配布資料とパワーポイントを用いて解説する。

- ①コンクリートの基本を分かりやすく解説し、応用力を強化する。
- ②コンクリート構造物の劣化事例から原因を分析し、長寿命化を図る方法を検討する。
- ③記述式問題については解答で、心がけておくべき点を解説する。

テキスト：受講者に使用テキストをお知らせします。事前に各自で購入して、予習して置いて頂きます。受講者から問題の疑問点等について質問して頂きます。それについて皆で議論して頂きます。

(テキスト価格 4500 円程度+消費税)

2) 現場講習会 (講師：米倉亜州夫 広島大学名誉教授)

日時：2019 年 6 月 1 日 (土) 13:30～16:30 を予定

場所：広島駅付近を予定

内容：徒歩で構造物を見て回り、劣化構造物の現場講習を行います。

ヘルメット等は各自持参ください。現地集合、現地解散です。

以上

申込年月日： 年 月 日

「コンクリート診断士試験受験対策セミナー」 受講申込書

下欄に必要事項をご記入しお申込みください。

■ お申し込み先 (E-mailまたはFaxをお願いします。)

E-mail : atac@hi2.enjoy.ne.jp

Fax : 050-1160-6893

■ お問い合わせ先

NPO 法人 ATAC ひろしま事務所 (担当：高本)

Tel & Fax : 050-1160-6893

■ 講義内容

1. セミナー

○日時：2019年4月20日(土)、5月18日(土) 2日間 9:30~16:30

○場所：広島県铸物会館ビル (広島市西区横川新町8-25)

2. 現場講習会

○日時：2019年6月1日(土) 13:30~16:30

○場所：広島駅付近

■ 費用 25,000円 (テキスト代は含みません)

先着30名様で申し込み締め切りとさせていただきます。早めに申し込みください。

お名前	所属機関/会社名/所属・職位	連絡先 (Eメール&電話)

受講料申込先 (受講1週間前までに振込ください。振込み費用はお客様にてご負担下さい)

振込銀行：広島信用金庫 横川支店
口座の種類：普通預金
口座番号：0803583
口座名：特定非営利活動法人 ATAC ひろしま
理事長 米田高三(よねだこうぞう)
フリガナ：トクヒ) アタックヒロシマ

* 個人情報の取扱について：皆様からご提供いただいた個人情報は、個人情報保護法等法令に基づき本事業の範囲内で適切に使用します。